



9月の歳時記(長月/September) 暑さ寒さも彼岸までと申しますが...



★ 社日(9/22) 雑節の1つ

産土神(ウツナガミ)様とは生まれた土地の守護神。この神様に感謝を込めて祀る日。古代中国に由来し、「社」は土地の守護神、土の神の事。生まれて最初に戻った家の場所の氏神様が、「産土神」で土地を離れても一生守ってくれると伝えられています。春分・秋分の日に近い戊(ツチノエ)の日が社日です。春には豊作を祈願、秋には収穫に感謝する。春の社日に酒を呑むと耳がよくなる、「治聾酒」の言い伝えあり。「謙虚」とは、卑下・謙遜でなく「控えめで率直な心」の事。神仏や自然の前で、私たちは謙虚さを忘れてはならない。何でもできる現代、謙虚さを思い出し、社日をきっかけにご自身の生まれた土地や、暮らしている土地にに祀られて



ている氏神様のもとを訪れ、日頃の感謝と胸の内をお伝えしてみたいはいかがでしょうか。きっと神様も見守ってくれています。

★ 9月9日は『重陽の節句』 五節句のうち9という最も縁起の良い数字が重なるので、重陽の節句とも、菊の節供とも言われています。浅草寺では、菊供養と合わせて不老長寿を願って菊酒がふるまわれ、多くの参拝客が訪れます。菊酒のほか「被綿(キセワタ)」を模したお菓子もあります。「被綿」とは、節供の前日9月8日に菊の花を綿で覆って、その香りや夜露を綿に移し、翌朝その綿でからだをぬぐうと長寿がかなうというもの。長寿にあやかったお菓子です。

★ こよみ: 防災の日(1)、白露(8)、重陽の節供(9)、中秋の名月(10)、敬老の日(19)、社日(22)、秋分の日・秋彼岸(23)

1. 全国労働衛生週間準備月間(本週間10月1日~7日)

あなたの健康があってこそ 笑顔があふれる健康職場



全国労働衛生週間は、働く人の健康の確保・増進を図り、快適に働くことができる職場づくりに取り組む週間です。この機会に自主的な労働衛生管理活動の大切さを見直し、積極的に健康づくりに取り組みましょう。職場の総点検を行い改善を推進しましょう。

重点活動内容(総点検/改善)

過重労働による健康障害の防止対策	転倒災害の防止対策
職場におけるメンタルヘルス対策	腰痛災害の予防及び健康づくりの推進
コロナ感染症の拡大防止に向けた取組	熱中症予防対策の推進
高齢労働者に対する健康づくり	受動喫煙の防止対策
化学物質による健康障害の防止対策	治療と仕事の両立支援対策



2. 防災週間(8/30~9/5)・防災の日(9/1) ... 自宅・職場・地域 ...

最近地球温暖化により異常気象が続いており、日本近海の海水温の上昇により台風の早期発生及び多発傾向にあり、また湿った空気による線状降水帯の発生が頻発し、被害が非常に大きくなって来ており、命を守るための備えが重要となってきております。

- ※ 対策
- ① 身を護る行動の把握とイメージ、訓練
 - ② 緊急時の備え、非常持出し・避難場所・連絡方法等
 - ③ 防災用品の準備・明確化・総点検
 - ④ 地域ハザードマップの確認・防災訓練参加 等

防災の日
防災週間

3. 秋の全国交通安全運動(9/21~30) 死亡事故ゼロの日(9/30)

- ① 子供と高齢者をはじめとする歩行者の安全確保
- ② 夕暮れ時と夜間の歩行者事故等の防止及び飲酒運転の根絶
- ③ 自転車の交通ルールの徹底



作業中 心と体 油断なし!

あなたが主役 明るい職場と健康づくり

ご安全に!